



# 雨の季節に 防災対策は

# なりました 万全ですか？

雨の多くなるこの季節。災害はいつ起こるかわかりません。もしもの場合に備え、家庭や職場などで防災について話し合いましょう。

## 災害が起こったら...

### 防災情報入手しよう

災害から身を守るためには、正確な防災情報を入手し、早めの行動を心がけることが大切です。次のとおり紹介しますので、活用してください。

### インターネット

「出雲市防災情報」  
<http://www.izumo-bousai.jp/>  
市ホームページからも見ることができます。

雨量情報、水位情報、注意報・警報、地震情報、アメダス、台風情報、衛生画像、気象レーダーなどの情報がわかります。



### 電話・ファクス

「出雲市防災情報」  
TEL 24 - 8651をダイヤル  
音声案内に従って操作すると、市内27か所の雨量観測所ごとの雨量情報や、注意報・警報発令情報などが入手できます。

### テレビ

「出雲ケーブルビジョン5チャンネル」  
「ひらたケーブルテレビ5チャンネル」  
出雲地域に大雨・洪水警報が発令されると、注意報・警報発令状況、雨量情報、水位情報、出雲市からの防災情報をL字映像により放送します。

また、災害規模が大きくなると予想される場合に、本編が気象専門番組に切り替わります。



災害時の画面例

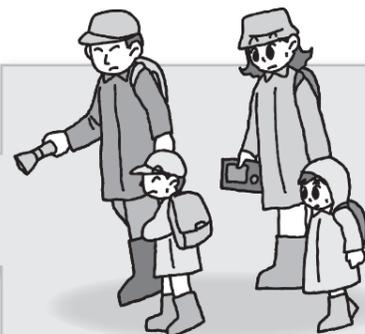
### ラジオ

「山陰放送 (AM)」周波数1431KHz  
「エフエム山陰 (FM)」周波数77.4MHz  
「エフエムいずも (FM)」周波数80.1MHz

### 避難勧告が出たら、速やかに避難所へ

市では、避難勧告や避難指示、緊急防災情報を消防団による広報巡回、市の広報車巡回、各地区の自主的防災組織により周知します。また、ケーブルテレビや有線放送 (JAいずも) 防災行政無線でもお知らせします。

6ページへ



## 恐ろしい土砂災害

前兆現象に気付いたら早めに自主避難し、市総務課 (TEL 21 - 2211) もしくは出雲県土整備事務所 (TEL 30 - 5615) へ至急連絡してください。

### がけ崩れ

雨で地中に染み込んだ水分が土の抵抗力を弱め、弱くなった斜面が突然崩れ落ちるもの。

#### 前兆

がけからの水が濁る。  
がけに亀裂が生じる。  
斜面から小石がパラパラ落ちてくる。



### 土石流

大量の土・石・砂などが、集中豪雨などによる大量の水と混じり合っ  
て、津波のように流れ出すもの。



#### 前兆

山鳴りや立木の裂ける音、石のぶつかり合う音が聞こえる。  
雨が降り続けているのに、川の水位が下がる。  
川の水が急に濁り、流木が混ざりはじめる。

### 地すべり

粘土などの地中の滑りやすい層に地下水が入り込み、地面がズルズルと動き出すもの。

#### 前兆

地面にひび割れができる。  
わき水や井戸の水が濁る。  
斜面から水が噴き出す。



## 災害が起こる前に...

### 家庭で防災について考えよう



避難場所の確認や災害時の役割分担などを決めておきましょう。日ごろからの備えが、いざというときの冷静な行動につながります。

- ・避難場所を確認し、安全な経路を調べる (避難所一覧: 6ページ)
- ・非常持ち出し品を準備する
- ・家族が離ればなれになった場合の集合場所や連絡方法を考える
- ・家具類は倒れないように固定し、寝る場所にはなるべく家具を置かないようにする

### NTT災害用伝言ダイヤル「171」

災害の発生により、電話がつながりにくくなることがあります。災害用伝言ダイヤルは、伝言を残したり、聴いたりすることができ、災害時の安否確認などに有効です。サービスの利用開始はテレビ・ラジオなどでお知らせされます。通常は利用できません。

#### 利用方法

「171」をダイヤルする  
利用案内に従って、伝言を録音・再生する

災害発生時のボランティア活動や防災対策などの詳しい情報は、この広報紙と一緒に配布しているチラシをご覧ください。